



八小だより

令和5年 4月6日 No.1
国立市立国立第八小学校
〒186-0004 国立市中 1-3-1
Tel.042-576-8791 Fax 8792

ご入学、ご進級おめでとうございます

校長 大山 章博

今年は桜の開花が早く、一足早く新緑の時期が訪れました。校庭の樹々には若々しく清々しい若葉が見られ、八小の子供たちの入学と進級を心待ちにしているように見えます。

本日、50名の新一年生を迎え、いよいよ令和5年度が始まりました。

今年度、国立第八小学校の校長として着任いたしました大山章博です。保護者・地域の皆様とともに、八小の良き伝統を引き継ぎながら、子供たちが安心して通うことのできる学校をつくって参りたいと思います。ご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。

まず、開校以来、長く親しまれてきた教育目標である「よく考え進んで行動する子ども」「仲良く助け合い、進んで働く子ども」「健康でたくましい子ども」ですが、自分で考え、判断し、よりよい社会のために行動できる人を育てるという教育の目的に立ち返り、本校の教育目標を以下のように改めました。

国立第八小学校 教育目標

・よく考える子 ・共に生きる子 ・最後まであきらめずやり抜く子

人権尊重の理念を基盤におき、一人一人の児童が自分のよさや可能性を認識して自立できるようにするとともに、あらゆる他者を価値ある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら社会的変化を逞しく乗り越え、持続可能な社会の創り手を育成する。

教育目標の重点は、多様な他者の考えや立場を理解し、相手の意見を聴いて自分の考えを伝えるとともに、自分の置かれている状況を受け止め、役割を果たしつつ他者と協力・協働して社会に参画する力である「人間関係形成力」を育てていくため、「共に生きる子」としました。

なお、令和5年度は、前年度に引き続き、1人1台端末及びデジタル教科書の活用を図りながら、従来からの紙の教科書等を併用しつつ、個別最適な学びと協働的な学びの実現を目指していきます。また、体育科の授業実践を通して、考え、工夫し、挑戦する子供たちの育成に努めるとともに、モジュールの時間を活用し、小学校6年間を通した英語教育の充実を図って参ります。

目指す学校

○ 基礎・基本の確実な定着により、確かな学力を身につける学校

個に応じた習熟度別指導等の教育内容・方法を取り入れ、授業支援者やゲストティーチャーの方々の支援・協力を得ながら、指導内容を幅広く展開できるようにする。

学習の定着度に対して、適切な評価を行うとともに、次の目標に向かい指導の重点の明確化を図る。

○ 教師が学び、考える学校

教師が児童に向き合い、情熱をもって教育活動を行うことができるように、指導力の向上につながる校内研修や校内研究を充実させる。

新たな教育環境に対して、的確に対応するために校内プロジェクトを設定するなどして、その充実に努める。

○ 児童・保護者・地域がともにつくる学校

青少年育成八小地区委員会をはじめ、地域の教育力の支援を積極的に受け入れ、八小の子供たちは、八小に通う全ての子供たちの保護者と地域の方々と育てるという意識を醸成する。

○ 社会性を培う学校

交流学習や体験活動を中心に、人間関係づくりや学び合いを通して、自分のもち味を見出し、自己肯定感を高める。

学校行事や道徳を通して、当事者の立場に立って物事を多面的・多角的に捉える力、お互いの価値を尊重し、認め合う力を付ける。